# 蒙を啓く

学校だより１月号　2024.1.17

福 井 市 啓 蒙 小 学 校



福井市開発1-1008　TEL：54-2819　FAX：54-9769　E-mail：keimo-e@fukui-city.ed.jp

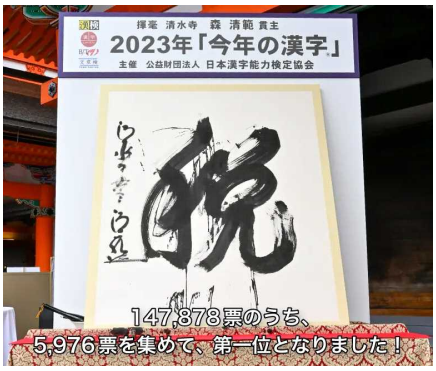
学校だよりは、啓蒙小学校ホームページでもご覧いただけます。http://www.fukui-city.ed.jp/keimou-e/


新年あけましておめでとうございます。令和６年が始まりました。今年は辰年。ぜひ大きく飛躍できる年になってほしいです。どうぞ今年もよろしくお願いします。

さて、１月１日に大きな地震が能登半島で発生し、多くの犠牲者と被害が報告されています。いつものように生活できるありがたさを痛感しています。一日も早い復旧を願わずにはいられません。私たちにできることをしっかりと取り組みながら、一日一日を大切に過ごしていきたいです。健康で元気に毎日登校できるよう、ご支援・ご協力をお願いします。

## １　2023年の今年の漢字　冬休み前の全校集会：令和5年12月22日（金）

さあ、みなさんにとって今年はどんな一年でしたか？2023年の今年の漢字は「税」でした。増税・減税など、盛んに議論された一年でした。ちょっと、みなさんには直接関係してこないところから選ばれました。２位は「暑」、３位は「戦」、４位は「虎」でした。２位の「暑」はみなさんも納得できますね。あの暑かった夏……とても大変でした。こまめに水分を補給したり、熱中症指数を気にしながら外で活動したりと様々な制限がかかりました。さらに、今年の漢字子供版を調べてみました。こちらは昨年に引き続いて「楽」。「コロナが５類になり、いろいろなことが楽しめるようになったから」「とても学校が楽しいから」という理由で選ばれました。さあ、来年はどのような一年になり、どんな漢字が選ばれるのでしょうね。



さて、来年のお正月にむけて、いろいろな準備が始まっています。気付いている人も多いと思いますが、学校の門のところには門松が飾られました。地域のみなさんが毎年、時期がくると準備してくださいます。お家に門松があるのは珍しいですが、しめ縄飾りや鏡餅などを準備する家は多いのではないでしょうか。

これらの飾りは、お正月に向けて「年神様」を家に迎えるための準備です。年神様は家に新しい１年と幸せを運んできてくれます。年神様に来てもらうための目印として門松を、入り口としてしめ縄飾りを、いてもらう場所として鏡餅を準備します。ちゃんと飾りには意味があるんですね。

他にも日本には「大晦日」「正月三が日」「鏡開き」「どんど焼き」など、正月にちなんだ言葉があります。みなさんは知っていますか？「大晦日」は１年の最後の日12月31日のこと、「正月三が日」は１月１日・２日・３日の３日間、「鏡開き」は鏡餅を食べる日のこと、「どんど焼き」は正月飾りを片付け、神社などで燃やすことです。そして、１月１日からどんど焼きをする日までの期間を「松の内」といいます。いろいろな言葉があるものですね。

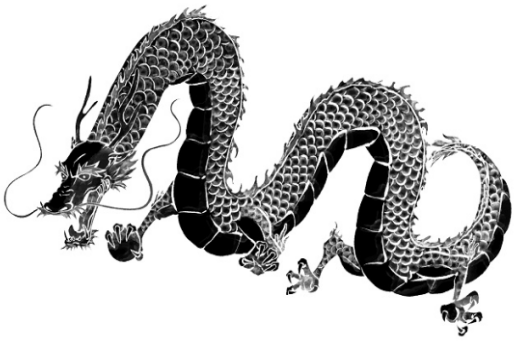
さあ、明日からの冬休み、よい年を迎えるために、安全に気をつけ、健康に、そして、家族の一員として、大そうじや片付けに取り組んでほしいです。

それでは、よいお年をおむかえください。

## 2　あけましておめでとうございます　全校集会：令和6年1月9日（火）

2024年、あけましておめでとうございます。

1月１日の午後４時頃、能登半島を震源とする大地震が起きました。私たちの福井市も震度５弱を記録し、机の下に隠れた子も多かったのではないでしょうか。啓蒙小学校は今日９日、無事に学校を再開することができました。本当にありがたいことだと思います。大きなゆれと津波により多大な被害が出て、連日、テレビや新聞で報道されています。まだ被害の全容は明らかになっていませんが、被害を受けた方々の一日も早い復旧を願いましょう。



さて、今年は辰年。龍について調べてみると「龍に九似（きゅうじ）あり」という言葉がありました。想像上の動物である龍は、だれも見たことがありません。そこで龍の姿は「九似（きゅうじ）」といって、角は鹿、頭は駱駝（らくだ）、目は鬼、項（うなじ）は蛇、腹は蜃（みずち：想像上の動物）、鱗（うろこ）は鯉、爪は鷹、掌（たなごころ）は虎、耳は牛に似ていると言わていることが分かりました。

みずち

また、「辰」という字には、「生きものが成長する」「大きく変化する」という意味があり、辰年は、「物事が目に見えて大きく動き、変わっていく年」と言われています。

そこで、2024年に大きく変化することを三つ、紹介したいと思います。

まずは一つ目。3月16日にある出来事です。そうです、北陸新幹線が福井にやってきます。新幹線がくることで、たくさんの人の動きが生まれ、福井の町が活性化します。とても楽しみですね。

次に二つ目。今度は7月です。その出来事はお金（お札）が新しく生まれ変わることです。どうして生まれ変わるのかというと、偽札をつくりにくくするために、およそ20年ごとに最新技術を投入して、新しくするそうです。1万円札でみてみましょう。印刷された肖像が三次元で浮かび上がり、見る角度によって回転する3Dホログラムの技術を取り入れています。3D画像が回転する技術は最先端のものとなっており、銀行券への採用は世界初の取組だそうです。また、今までもあったすかしのところに加えて、肖像の背景に高精細のすき入れが入っています。すき入れとは紙の厚さを繊細に変えることで表現される偽造防止技術だそうです。この他にも素晴らしい技術が取り入れられたお金を早く見てみたいですね。

最後の三つ目。7月26日～8月11日の間に起きる出来事です。それは第33回オリンピック競技大会（2024パリ）です。東京大会と同じように、日本選手の活躍を期待していましょう。

さて、このような大きな変化がある2024年の辰年、私たちも大きく成長しましょう。そのためにはしっかりとがんばりたいことを意識して、取組を続けないといけません。今年がんばりたいことを校長先生に教えて欲しいです。みなさんのがんばりたいことを校長先生は応援したいと思います。

最後に、校長先生もがんばりたいことがあります。それは「笑顔いっぱいの啓蒙小学校」をつくることです。「元気なあいさつ」「友達となかよく」「ねばり強く」「つながる」ことを意識してがんばっていきましょう！

## 3　ベルマークありがとうございました　：　現在も学校で集めています

地域のある方から、たくさんのベルマークをいただきました。お子様が啓蒙小に在籍している頃から集めてくださっているそうです。子供たちのために大切に使わせていただきます。